

東梯子 1号車



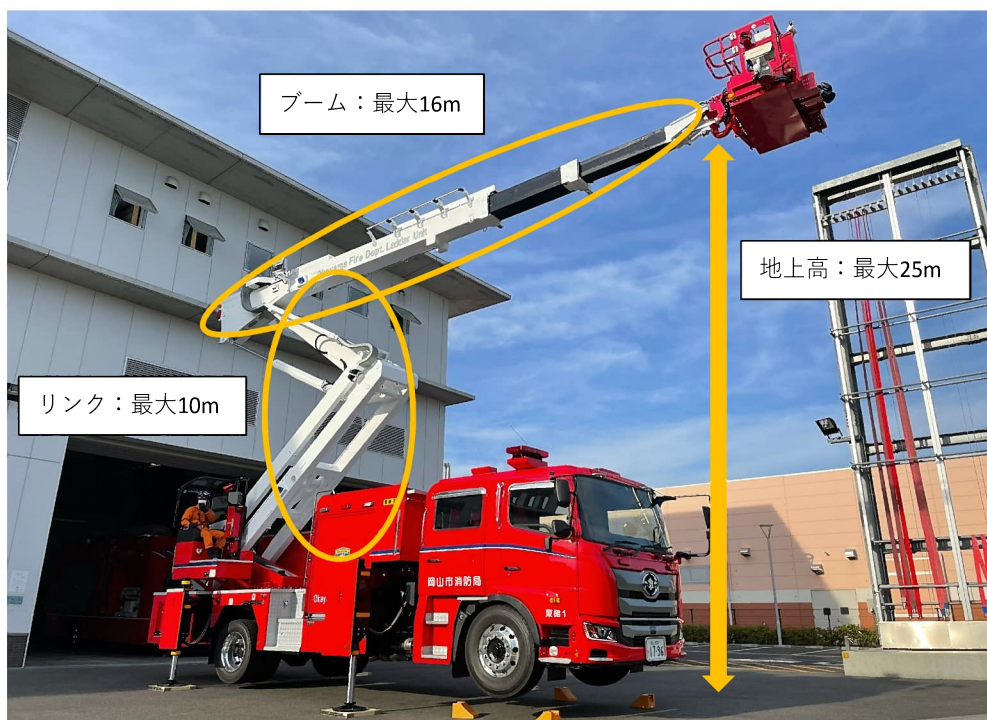
◆車両概要

長さ 9.73m 幅 2.50m 高さ 3.58m(収納時) 重さ 16.54 t

梯子車は、マンションなどで火災が起きた時に、高い所に取り残された人を助けることができます。

東梯子1号車は、梯子車の中でも『屈折梯子車』に区分され、令和3年5月に配備されました。最大で地上から25mの高さまで伸ばすことができます。これは8階建てのビルの高さくらいになります。

岡山市消防局では、3階建て以上の建物火災時に、梯子車が出動するようになっています。



『スカイアームΣ (シグマ)』ともいうよ！



(岡山市消防局公式マスコットキャラクター『桃之助 (もものすけ)』)



火災現場では、人を助けるだけでなく、消防車から中継を受けること（水を送ってもらうこと。）で放水銃を使用して放水することもでき、高層ビルのベランダ側から、延焼防止活動を実施します。さらに、地上から操作できるカメラもついており、工場火災等の大規模な火災現場では、操作員が安全な場所から放水することができます。

1分間に2,000リットルも放水することができるんだ！すごいよね！

